



1月の園だより

令和2年1月4日

あけましておめでとうございます

元気いっぱいの子どもたちの笑顔とともに新しい年がスタートしました。

子どもたち一人ひとりが、残り少ないそれぞれのクラスで、興味のあることを深め、次年度へつなげていけるように環境を整えて過ごしていきたいと思います。

今年も子どもたちのさまざまな成長に出会えることが楽しみです。

成長展について

○2月15日(土)

(午前の部) 9:00~11:00

クラス懇談・成長展

(午後の部) 13:00~15:00

※親子全員参加の行事となっております。

必ずご参加下さい。詳細は後日お知らせ致します。

ご意見・ご要望

12/16・18日両日、近隣の方より

1. 白線よりとび出して駐車している。
2. 確認せず発車された為ひかれそうになった。
との苦情がありました。
今後は警察に通報するとの事です。
十分に気をつけてマナーを守っていきましょう！

保育料引き落としは
1月15日(水)と
なっております。

12月25日(水)に
避難訓練を行いました。

SAKURA'S COLUMN

♪変わる・変える (3) ♪

2020年はあらゆることで変革の年だと思えます。教育界でも大学入試を巡って様々な変更が実施されます。しかし一方で、英語の外部認定導入や国語の記述式は準備不足を理由に延期や見送りが決定しました。もしも、大学入試を変えようと思うのなら、乳児からの教育を変えないと実現は不可能です。

脳の神経回路シナプスの数は生まれて1~2歳でピークを迎え、その後要らないものを捨てていく「刈り込み」という作業を行います。赤ちゃんは常に「その能力が必要かどうか」を選択して、必要なシナプスを残していきます。これを発達と呼ぶのです。生来の障害ではなく生育環境によって「刈り込み」がバランス良くできない子が最近多いと言われます。この原因は早期教育と過干渉です。赤ちゃんの訴えには応えず、先回りしてやってあげたり、文字や数字を教え込む早期教育に走ると、本来育つはずの基本的な生活習慣が身につかず、学びの基礎である「心情」「意欲」「態度」が育ちません。赤ちゃんを泣かせない方が良い育児と勘違いしている大人もいますが、赤ちゃんは泣くことで大人に様々なことを伝えています。また、探索することで、危険を回避する能力をつけています。場面場面で赤ちゃんは「必要か不要か」を選択し「刈り込み」を行なっているのです。

「学習は選択の連続」と言われます。これからの子ども達に必要な力は、早期教育で教え込んだ能力よりも、自身で選択し、体験し、他者と協力して解決していく力、失敗してもまたチャレンジする柔軟な心だと思えます。

【1月の予定】

月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4 保育始め
6	7	8	9	10	11
13	14 絵画教室(星) 英会話(月) わくわく広場	15	16 誕生会 わくわく広場 絵画教室(月)	17	18 育児講座 14:00~
20	21 英会話(月) わくわく広場	22	23 体育教室(雪・月) わくわく広場	24	25
27	28 わくわく広場	29 体育教室(雪・月) 絵画教室(月)	30 わくわく広場	31	2/1 園外研修

【今後の予定】

- 2/3(月) 節分・誕生会
- 2/15(土) 成長展
- 2/1(土) 職員外部研修
- 3/3(火) ひなまつり会・誕生会
- 3/22(日) 卒園式(月・雪)
- 3/28(土) 新年度説明会

言葉による伝え合い

保育教諭や友だちと心を通わせる中で、絵本や物語などに親しみながら、豊かな言葉や表情を身に付け、経験したことや考えたことなどを言葉で伝えたり、相手の話を注意して聞いたりし、言葉による伝え合いを楽しむようになる。

幼保連携型認定こども園教育・保育要領より

赤ちゃんは、お母さんの胎内にいる時から、お母さんの声を聴き、生まれてお母さんに抱かれた時から耳から音として聞き取り、言葉によらないコミュニケーションが始まります。赤ちゃんが泣いて訴えた時、傍に大人がいて応えることが、その後の脳の発達にもとても大切です。聞き手との共感を重ねることで、次第に意味を知り、片言の言葉で自分の意思を表現しようとしていきます。



返してあげてー。

泣かないで。



トラブルでは、当事者同士が話す場合もありますし、第三者の子が仲裁してくれる場面も見られます。



自由に話し合いに使える
ピーステーブル

大根の種の観察中！
「中に小さい粒が入ってる！」



『楽しさ』がすべての土台！



発表会の劇の内容について
友達の意見を聞いて共感し
たり、新たな意見を発言し
たりと盛り上がりました。



「楽しんで」「喜んで」「自ら進んで」
行うことが大切！

様々な場面で、大人が気付いて先に言ってしまうと、子どもは自分で言わなくなっていく。「大人が解決してあげること」ではなく、「自分で言えるようになること」が大切です。ただし、子どもが自ら言ってきた時は、大人はしっかり受け止めて、応えることが重要で、保育者も心掛けていきます。

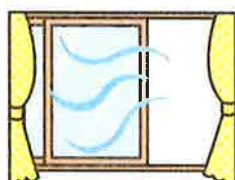
あけましておめでとうございます。冬休みは楽しく過ごせましたか？ つい不規則な生活をした
り、食べ過ぎたりしませんでしたか？ 今年も子どもたちが健康に過ごせるように、ほけんだより
を通して病気の予防法などをお伝えしていきます。本年も宜しくお願いいたします。

寒い時期のけがや病気に注意！

こんなことに気を付けましょう



ポケットに手を入れたまま
歩かないようにしましょう



1時間に1度、
換気をしましょう



感染症にならないよう、人の
多い場所は避けましょう



手洗い・うがいを
こまめにしましょう



咳エチケットを
守りましょう



乾燥しないよう加湿
器をつけましょう



早寝早起きを
しましょう



じょうずに鼻をかみましょう



まず、口から息を吸い込みます。ティ
ッシュを広げ、鼻全体を包むように押
さえましょう。



片方の鼻の穴を押さえ、ゆっくり少し
ずつかみます。強くかみ過ぎないよう
に気を付けましょう。



鼻をつまむように拭き取り、ティッシュ
はゴミ箱に捨てましょう。



鼻水の色を見てみよう

透明

気温の変化によるものやかぜの初期症状の
場合に見られます。鼻水は垂れたままにして
いると肌荒れの原因になるので注意が必要
です。

黄色から緑色

細菌に感染している可能性があり、緑色に近
いほど症状が悪いので早めに病院へ行きま
しょう。また、透明の鼻水に比べてドロツと
しているため、鼻の奥で溜まってしまうこと
があります。その時は加湿などを行い、鼻水
を出しやすくしましょう。

予防接種前後に確認すること

接種前

- 発熱 (37.5℃以上) や体調不良はないか
- 母子手帳を持ったか
- 予診票の記入に不備はないか
- 予防接種についての不安や不明点を整理したか

接種後

- 普段と比べて様子や体調の変化はないか

★ 注意点 ★

- ! 接種後は安静にし、体調に変化があった場合は速やかに医師の診察を受け、保健センターへ連絡する。
- ! 接種や接種スケジュールの決定は、体調やアレルギーを含めかかりつけ医とよく相談する。
- ! 接種日のずれが起きたときに接種期間を過ぎてしまうことを避けるため、期間に余裕をもって予約する。



予防接種スケジュール

ワクチン名	乳児期										幼児期					学童期		
	生後	6週	2ヶ月	3ヶ月	4ヶ月	5ヶ月	6ヶ月	7ヶ月	8ヶ月	9-11ヶ月	12-15ヶ月	16-17ヶ月	18-23ヶ月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
ヒブ			🌸	🌸	🌸						🌸							
肺炎球菌			🌸	🌸	🌸						🌸							
B型肝炎	🌸	🌸	🌸			🌸		🌸										
ロタウイルス			🌸	🌸	🌸													
4種混合				🌸	🌸			🌸					🌸					
BCG						🌸												
MR																		🌸
水痘											🌸		🌸					
おたふくかぜ											🌸							🌸
日本脳炎																		🌸
インフルエンザ																		🌸

毎年(10月、11月などに)

日本小児科学会 接種スケジュール委員会作成

予防接種について

予防接種は自然に感染すると重症化しやすい病気に対してつくられています。病気にかかる前に免疫をつけたり、感染を防いだり、かかっても軽く済むようにするものです。「任意接種」は接種してもしなくてもいいのではないかと思われがちですが、重症化しないためにも任意接種も受けておくことが望ましいでしょう。

▼▲副反応について▼▲

抵抗力をつけるためにワクチンを接種するので、それに対して体に何らかの反応が出る場合があります。気になる症状については接種をした医師に相談してみましょう。

- BCG…脇の下のリンパが腫れる
- 4種混合…接種部位の発赤、腫れ、しこり
- MR…発熱、発疹、リンパ節の腫れ、まれにアナフィラキシーショック
- おたふくかぜ…発熱、耳の下が腫れる
- インフルエンザ…接種部位が腫れる、微熱や体のだるさ
- Hib ワクチン…部位が赤く腫れる、しこりになる